

2025年度の沖縄県経済の動向

(1) 概況

2025年度の県内景気は、消費関連は物価高騰が続き節約志向がみられたが、旺盛な観光需要にけん引され、回復の動きが強まった。建設関連は、公共工事請負金額は前年度を上回り、緩やかな回復の動きとなった。観光関連は、旺盛な旅行需要を受け、力強く拡大した。日中関係の悪化による中国客の渡航自粛は見られたものの、他国からの入域観光客数が順調に推移したため、影響は限定的だった。また中東情勢の緊迫化についてはガソリン価格の上昇などが見られ、今後の動向を注視する必要はあるものの、2025年度における県内経済への大きな影響は見られなかった。全体では、緩やかな拡大の動きとなった。

個人消費は、回復の動きが強まった。百貨店、スーパー売上高は、値上げによる単価上昇に加え、観光客による免税売上が増加し好調に推移した。新車販売台数は、2024年の自動車メーカー不正問題の反動増がみられた一方、生活コストの上昇を受け販売台数が減少し、増加幅は縮小した。家電大型専門店販売額は、2024年度の家電需要喚起策の反動減などにより前年度を下回った。

建設関連は、緩やかな回復の動きとなった。公共工事では、沖縄振興予算は前年度を下回ったものの、国や県、市町村発注の工事が増加したことから公共工事請負金額は前年度を上回った。民間工事では前年のホテルなどの大型工事の反動減がみられたものの、社屋や分譲マンション、共同住宅などの受注がみられた。建設資材関連では、出荷量の減少や価格の下落がみられ、前年度に引き続き弱めの動きとなった。

観光関連は、力強く拡大した。円安を背景に国内旅行の相対的な割安感が継続し、国内客は過去最高を記録した。また外国客もクルーズ船の寄港増加などを背景に回復が顕著となった。県内主要ホテルは、稼働率、売上高、宿泊収入、客室単価全て前年度を上回った。主要観光施設入場者数も前年度を上回った。ゴルフ場は入場者数が前年度を下回ったものの、売上高は前年度を上回った。

(2) 個人消費

個人消費は、回復の動きが強まった。物価高騰が続き節約志向がみられたが、旺盛な観光需要にけん引され、年度を通して好調に推移した。

百貨店売上高は、前年度比0.4%減となった。台湾を中心とした訪日客の増加などにより免税売上は増加したものの、物価上昇を背景に県民の節約志向の高まりがみられ、全体の売上高を押し下げた。スーパー売上高は、既存店ベースでは同4.1%増、全店ベースでは同4.5%増となった。コメの値上げをはじめとする価格改定により商品単価が引き上げられたことに加え、訪日客の増加に伴い免税売上が順調に伸びた。食料品は同4.9%増、衣料品は同5.7%増、住居関連は同1.6%減となった。また、普段は節約しつつ、ハレの日やイベント時には高単価商材の需要が堅調で、「メリハリ消費」の継続もみられた。

耐久消費財では、新車販売台数は同1.9%増となった。第1四半期は2024年に発生した自動車メーカー不正問題の反動増がみられた一方、生活コストの上昇を受け販売台数が減少した月も多く、増加幅は縮小した。家電大型専門店販売額は、同1.8%減となった。2024年度の沖縄県による「おきなわ省エネ家電買換応援キャンペーン」の反動減により、家庭用電化製品

の売上が減少した。

(3) 建設関連

建設関連は、緩やかな回復の動きとなった。

公共工事請負金額は、前年度比 21.0%増となった。沖縄振興予算は前年度を下回ったものの、前年度に引き続き防衛関連工事や道路工事がみられたほか、公共施設や公営住宅、医療施設などの工事もみられた。発注者別にみると、独立行政法人等・その他は前年度を下回ったものの、国、県、市町村は上回った。

建築着工床面積は、同 7.3%増となり、居住用、非居住用ともに増加した。

新設住宅着工戸数は、同 4.4%増 (10,376 戸) となった。貸家は同 3.7%増となり、3年連続で増加した。分譲は 2年ぶりに増加したものの、持家は 4年連続で減少となり、弱めの動きが継続した。

建設受注額は、同 12.3%増となった。公共工事は、建築単価の上昇や防衛関連工事がけん引し、前年度を上回った。民間工事は、前年のホテルなどの大型工事の反動から下回ったものの、社屋や分譲マンション、共同住宅などの受注がみられた。

建設資材関連は、セメント出荷量は同 6.5%減、生コン出荷量は同 6.8%減となった。生コン出荷量は公共工事、民間工事ともに前年度を下回った。鋼材売上高は鋼材価格の下落などから同 5.7%減となり、木材売上高は出荷量の増加などから同 0.1%増となった。

(4) 観光関連

観光関連は、力強く拡大した。円安を背景に国内旅行の相対的な割安感が継続し、国内客が過去最高を更新したほか、国際航空路線やクルーズ船の再開・新規就航により外国客も好調だった。入域観光客数は過去最高を更新し、主要ホテルの稼働状況も前年度を上回るなど、好調に推移した。

入域観光客数は、前年度比 9.9%増の 1,093 万 5,800 人となり、5年連続で前年度を上回り、コロナ禍前の 2018 年度を超え過去最高を記録した。国内客は同 4.4%増の 799 万 4,500 人となり、3年連続で過去最高を更新した。また外国客は同 28.4%増の 294 万 1,300 人となり、過去最高を記録した 2018 年度の 98.0%まで回復した。

県内主要ホテルは、稼働率は 67.2%と前年度比 3.5%ポイント上昇した。売上高は同 7.8%増となり、宿泊収入は同 8.4%増、客室単価は同 3.3%増となった。那覇市内ホテルは、稼働率は 74.0%と同 2.8%ポイント上昇し、売上高、宿泊収入、客室単価は前年度を上回った。リゾートホテルは、稼働率は 64.8%と同 3.8%ポイント上昇し、売上高、宿泊収入、客室単価は前年度を上回った。

主要観光施設入場者数は、入域観光客数の増加を背景に同 8.9%増となった。ゴルフ場入場者数は、同 3.6%減となった。県外客は増加したものの、県内客の減少をカバーしきれなかった。一方で売上高は単価の上昇により、同 2.5%増となった。

(5) その他

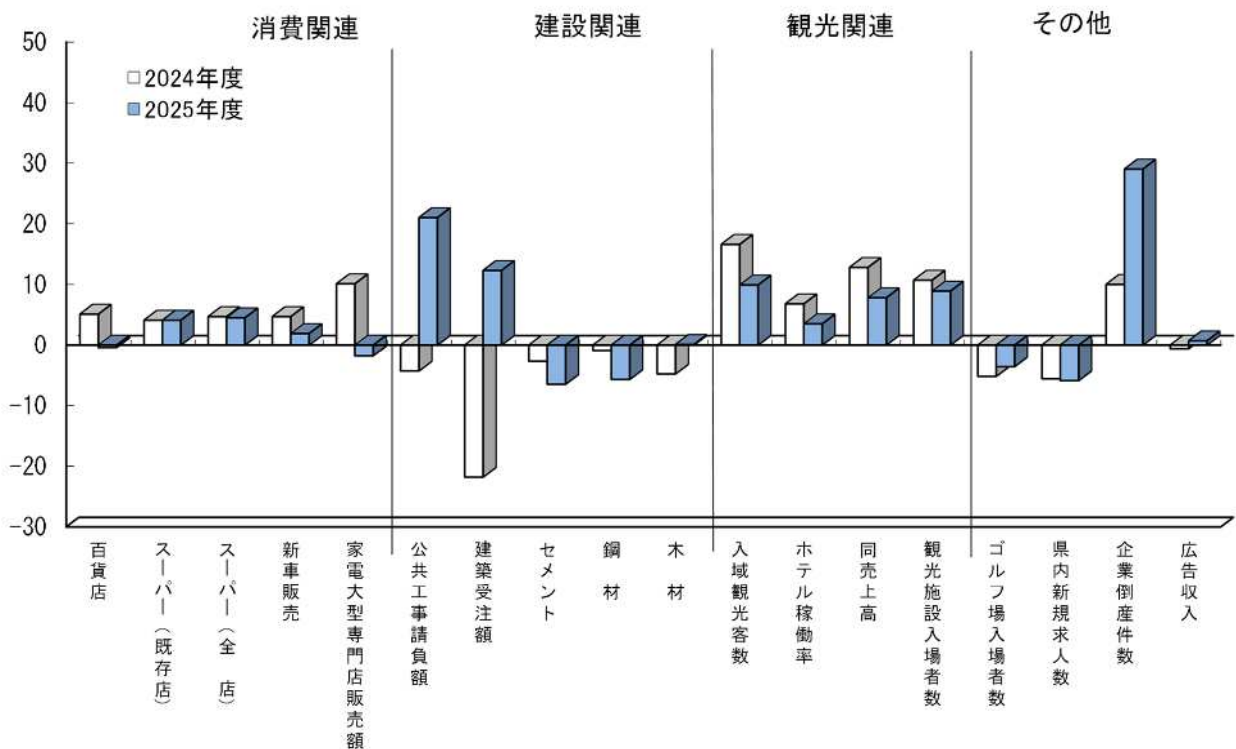
雇用情勢をみると、就業者数は、金融業・保険業、サービス業などで減少したものの、農業・林業、卸売業・小売業などで増加した。2025年度の完全失業率は3.1%と前年度から0.1ポイント増加した。新規求人数は同5.9%減となり、2025年度の有効求人倍率は1.09倍と前年度から0.02ポイント低下した。

企業倒産は82件で前年度を29件上回った。コロナ禍から立ち直れないコロナ関連倒産が23件（同水準）となり、また従業員10人未満の小規模企業の倒産が76件と3年連続で増加した。業種別では、サービス業が29件（同6件増）、建設業が19件（同9件増）、小売業が9件（同2件増）などとなった。負債総額は86億2,100万円と同41.0%増となり、大型倒産（負債総額10億円以上）は4年ぶりに発生し1件（全増）、大口倒産（同1億円以上10億円未満）は27件（同12件増）となった。

消費者物価指数（総合）は、食料がけん引し、家具家事、交通通信など多数の費目で上昇したことなどから、前年度比2.8%の上昇となった。

以上

主要指標でみる2025年度の動向



(注) 数値は前年度比(%)、ホテル稼働率(%ポイント)、企業倒産件数(件)は前年度差。広告収入は2月分まで。

2025年度の沖縄県経済の動向（付表）

増減率(%)

	2024年度	2025年度
1. 消費関連		
(1)百貨店(金額)	5.1	▲ 0.4
(2)スーパー(既存店)(金額)	4.1	4.1
(3)スーパー(全店)(金額)	4.7	4.5
(4)新車販売(台数)	4.7	1.9
(5)家電大型専門店販売額(金額)	10.1	▲ 1.8
2. 建設関連		
(1)公共工事請負金額(金額)	▲ 4.3	21.0
(2)建築着工床面積(m ²)	▲ 8.3	7.3
(3)新設住宅着工戸数(戸)	▲ 0.7	4.4
(4)建設受注額(金額)	▲ 21.8	12.3
(5)セメント(トン数)	▲ 2.7	▲ 6.5
(6)生コン(m ³)	▲ 1.5	▲ 6.8
(7)鋼材(金額)	▲ 0.9	▲ 5.7
(8)木材(金額)	▲ 4.8	0.1
3. 観光関連		
(1)入域観光客数(人数)	16.6	9.9
うち外国客数(人数)	81.4	28.4
(2)県内主要ホテル稼働率	(実数) 63.6	(実数) 67.2
	(前年度差) 6.8	(前年度差) 3.5
(3) " 売上高(金額)	12.8	7.8
(4)観光施設入場者数(人数)	10.7	8.9
(5)ゴルフ場入場者数(人数)	▲ 5.2	▲ 3.6
(6) " 売上高(金額)	1.6	2.5
4. 雇用その他		
(1)完全失業率	(実数) 3.0	(実数) 3.1
(2)県内新規求人数(人数)	▲ 5.6	▲ 5.9
(3)有効求人倍率	(実数) 1.11	(実数) 1.09
(4)企業倒産件数(件数)	(実数) 53	(実数) 82
	(前年度差) 10	(前年度差) 29
(5)消費者物価指数(総合)	3.6	2.8
(6)広告収入(県内マスコミ)(金額)	▲ 0.6	(4-2月) 0.7

(資料) 公共工事請負額は西日本建設業保証株式会社沖縄支店調べ。建築着工床面積、新設住宅着工戸数は国土交通省調べ。県内新規求人数、有効求人倍率は沖縄労働局調べ。入域観光客数、失業率、消費者物価指数は沖縄県調べ。企業倒産件数は東京商工リサーチ沖縄支店調べ。